

2023年度 授業シラバスの詳細内容

○基本情報			
科目名	建築フィールドワーク (Fieldwork for Architecture)		
ナンバリングコード	L11207	大分類 / 難易度 科目分野	建築学科 専門科目 / 基礎レベル 研究・資格
単位数	1	配当学年 / 開講期	1年 / 前期・後期
必修・選択区分	選択  ※入学年度及び所属学科コースで異なる場合がありますので、学生便覧で必ず確認してください。		
授業コード	L120751	クラス名	-
担当教員名	江越 充		
履修上の注意、履修条件	この科目は、別途指定された資格の取得を対象とする認定制科目(履修登録不要)です。便宜上1年次に開講されていますが、教員の指導の下に実施する資格の取得は大学に在籍する4年間のうちの時期において実施しても、それぞれの時期に相応する取り組みにより、有意義な成果を得ることができます。したがって、通常の履修登録による履修ではなく、資格の取得後に提出された合格通知により成果を評価し単位を認定する「認定制科目」とします。資格取得に積極的に挑戦してください。		
教科書	とくに指定しません。		
参考文献及び指定図書	参加した資格講座中に、適宜紹介される場合があります。事前研修担当者の指示に従ってください。		
関連科目	社会参画入門、社会参画実習など、人間力育成関連科目のほか、研修内容に関連する科目。		

○基本情報	
授業の目的	資格の取得において、就職に対する意識を高めるとともに、現在の自分ができることとできないこと、今後の自分にとって必要なことを確認し、社会に出るために、大学在学中に身につけおかなければならない能力や知識、技術などを確認します。 全学年において、資格の取得が将来の仕事に役立つことは言うまでもありません。様々な資格に挑戦する事で、自分に合った仕事を見つけるためのヒントを見出してください。
授業の概要	この科目は、資格の取得を対象にしています。 資格の取得後に提出された合格通知により成果を評価し単位を認定します。
授業の運営方法	(1) 授業の形式 「実験実習形式」 (2) 複数担当の場合の方式 「該当しない」 (3) アクティブ・ラーニング 「実習、フィールドワーク」
地域志向科目	カテゴリー Ⅲ: 地域における課題解決に必要な知識を修得する科目
実務経験のある教員による授業科目	該当しない

○成績評価の指標		○成績評価基準(合計100点)		
到達目標の観点	到達目標	テスト (期末試験・中間確)	提出物 (レポート・作品等)	無形成果 (発表・その他)
【関心・意欲・態度】	① 社会で働くことの意味を理解し当事者意識をもつことができるようになる。 ② 自分の目指す業界や職種を肌で感じてモチベーションを高める。		5点	15点
【知識・理解】	③ 学生と社会人との違いを自分自身の問題として感じ取り自覚し今後の学修に役立てる。		5点	5点
【技能・表現・コミュニケーション】	④ 社会で働くために必要となる能力や知識、技術などを確認する。		50点	5点
【思考・判断・創造】	⑤ 資格取得を通して感じたこと、経験したことを踏まえ、自分が将来どうあるべきか、そのためにはどうするべきかを考える。		15点	

○成績評価の補足(具体的な評価方法および期末試験・レポート等の学習成果・課題のフィードバック方法)	
資格の合格通知と資格取得に向けた取り組みを報告します。これらにより成績を評価します。達成水準の目安は以下の通りです。  [Sレベル] 単位を修得するために達成すべき到達目標を満たしている。 [Aレベル] 単位を修得するために達成すべき到達目標をほぼ満たしている。 [Bレベル] 単位を修得するために達成すべき到達目標をかなり満たしている。 [Cレベル] 単位を修得するために達成すべき到達目標を一部分満たしている。 課題のフィードバックは、次回以降の授業中に行います。	

○その他	
<単位認定の対象となる資格> ・2級インテリア設計士 ・二級建築士 ・その他、学科教員の指導の下に実施する資格の取得	

2023年度 授業シラバスの詳細内容

○授業計画	科目名 担当教員	建築フィールドワーク (Fieldwork for Architecture) 江越 充	授業コード	L120751
<b>学修内容</b>				
<b>1. 資格試験ガイダンス</b> 資格試験の概要に関する説明をします。 ※履修登録は不要です。				
	予習	資格試験について調査する		約2時間
	復習	ガイダンス復習		約2時間
<b>2. 科目の選択</b> 資格試験の科目を決定します。				
	予習	資格試験の科目の調査		約2時間
	復習	必要事項の確認		約2時間
<b>3. 資格試験事前研修1</b> 資格試験に関する学習を行います。過去問から出題傾向を分析し、対策を行います。				
	予習	事前研修の内容確認		約2時間
	復習	事前研修の内容把握		約2時間
<b>4. 資格試験事前研修2</b> 資格試験に関する学習を行います。過去問から出題傾向を分析し、対策を行います。				
	予習	事前研修の内容確認		約2時間
	復習	事前研修の内容把握		約2時間
<b>5. 資格試験事前研修3</b> 資格試験に関する学習を行います。過去問から出題傾向を分析し、対策を行います。				
	予習	事前研修の内容確認		約2時間
	復習	事前研修の内容把握		約2時間
<b>6. 資格試験事前研修4</b> 資格試験に関する学習を行います。過去問から出題傾向を分析し、対策を行います。				
	予習	事前研修の内容確認		約2時間
	復習	事前研修の内容把握		約2時間
<b>7. 資格試験事前研修5</b> 資格試験に関する学習を行います。過去問から出題傾向を分析し、対策を行います。				
	予習	事前研修の内容確認		約2時間
	復習	事前研修の内容把握		約2時間
<b>8. 資格試験事前研修1</b> 資格試験に関する学習を行います。過去問から出題傾向を分析し、対策を行います。				
	予習	事前研修の内容確認		約2時間
	復習	事前研修の内容把握		約2時間

○授業計画	科目名 担当教員	建築フィールドワーク (Fieldwork for Architecture) 江越 充	授業コード	L120751
<b>学修内容</b>				
<b>9. 資格試験事前研修6</b> 資格試験に関する学習を行います。過去問から出題傾向を分析し、対策を行います。				
	予習	事前研修の内容確認		約2時間
	復習	事前研修の内容把握		約2時間
<b>10. 資格試験事前研修7</b> 資格試験に関する学習を行います。過去問から出題傾向を分析し、対策を行います。				
	予習	事前研修の内容確認		約2時間
	復習	事前研修の内容把握		約2時間
<b>11. 資格試験事前研修8</b> 資格試験に関する学習を行います。過去問から出題傾向を分析し、対策を行います。				
	予習	事前研修の内容確認		約2時間
	復習	事前研修の内容把握		約2時間
<b>12. 資格試験事前研修9</b> 資格試験に関する学習を行います。過去問から出題傾向を分析し、対策を行います。				
	予習	事前研修の内容確認		約2時間
	復習	事前研修の内容把握		約2時間
<b>13. 資格試験事前研修10</b> 資格試験に関する学習を行います。過去問から出題傾向を分析し、対策を行います。				
	予習	事前研修の内容確認		約2時間
	復習	事前研修の内容把握		約2時間
<b>14. 資格試験事前研修11</b> 資格試験に関する学習を行います。過去問から出題傾向を分析し、対策を行います。				
	予習	事前研修の内容確認		約2時間
	復習	事前研修の内容把握		約2時間
<b>15. 資格試験受験</b> 資格試験を受験します。				
	予習	事前研修の総復習		約2時間
	復習	試験後の自己採点		約2時間
<b>16. 合格通知の提出</b> ※「課外活動報告書」に「合格通知」のコピーを添付して学生支援に提出します。				
	予習			
	復習			